

## 社会福祉のフロンティア

### 第58回 やまゆり園事件から8年、障害者の自立生活を考える ——ドキュメンタリー映画『道草』上映会

日程：2024年7月6日

講師：宍戸大裕氏（映像作家）

### 第57回 がんになっても生きやすい「社会」をつくるには？ ——サバイバーとサポーターたちが挑む社会改革

日程：2023年12月9日

基調講演：

高橋都氏（NPO 法人日本がんサバイバーシップネットワーク代表理事、岩手医科大学客員教授、東京慈恵会医科大学客員教授）

実践報告：

長谷川一男氏（NPO 法人肺がん患者の会ワンステップ 理事長）

上田暢子氏（一般社団法人ピアリング代表理事、株式会社リサ・サーナ代表取締役）

月村寛之氏（株式会社電通 BX クリエイティブ・センター グロースアーキテクト部部长、LAVENDER RING 共同創始者）

### 第56回 若者の「住まい」の確保が大切だ！ ——若者とシングル・ペアレントの居住支援に取り組む先駆者たち

日程：2023年7月15日

講師：葛西リサ氏（追手門学院大学 准教授）

藤田琴子氏（一般社団法人青草の原 代表理事）

山中真奈氏（シングルキッズ株式会社 代表取締役）

荒井佑介氏（NPO 法人サンカクシャ 代表理事）

### 第55回 ポストコロナ時代に向けてコロナ時代における社会福祉現場の課題 と変容について考える ——高齢・障害・児童領域を中心に——

日程：2022年12月17日

講師：高岡宏氏（敬愛特別養護老人ホームけいあいの郷影取 相談主任）

大石幸治氏（自立生活センター・立川 ピアカウンセラー／障害者相談支援専門員）

渡辺俊彦氏（東京育成園 園長）

## 第54回 ペットと福祉：高齢者と動物をめぐる課題に社会はどう取り組むか

日程：2022年6月11日

講師：渡辺 昭代（かわさき高齢者とペットの問題研究会代表）

清川 卓史（朝日新聞記者）

加藤 謙介（九州保健福祉大学准教授）

## 第53回 女性の身体をめぐる健康と権利—日本のリプロダクションの何が問題か—

日程：2022年2月20日

講師：塚原 久美（金沢大学非常勤講師、RHR リテラシー研究所）

早乙女 智子（産婦人科医）

福田 和子（なんでないのプロジェクト代表）

## 第52回 津久井やまゆり園事件から5年：教訓は活かされたのか？

日程：2021年8月7日

講師：岡原 正幸（慶応義塾大学文学部教授）

熊谷 晋一郎（東京大学先端科学技術研究センター准教授）

上東 麻子（毎日新聞社記者）

## 第51回 コロナ禍における家族生活の危機—真に求められる支援は何か—

日程：2021年2月26日

講師：赤石 千衣子（しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長）

## 第50回 子どもの社会的支援を考える

—里子・養子縁組・児童養護施設等の意義と課題—

日程：2020年1月18日

講師：高橋 恵里子（日本財団）

榎本 裕子（日本国際社会事業団ソーシャルワーカー）

酒本 知美（日本社会事業大学・立教大学社会福祉研究所特任研究員）

## 第49回 物流クライシスを読み解く

日程：2019年6月28日

講師：齋藤 実（神奈川大学経済学部教授）

梶野 龍二（全日本トラック協会理事長）

谷口 礼史（国土交通省自動車局総務課企画室長）

## 第48回 急展開する日本の「外国人材」受入政策の動向と社会的対応の諸課題

日程：2018年12月18日

講師：丹野 清人（首都大学東京人文社会学部教授）

明石 純一（筑波大学人文社会系准教授）

## 第47回 旧優生保護法と強制不妊手術—国家責任を問う—

日程：2018年6月30日

講師：松原 洋子（立命館大学教授）

新里 宏二（仙台弁護士会所属弁護士）

指定討論者：大橋 由香子（フリーライター）

## 第46回 支え合う社会—子ども・若者の未来に向けて—

日程：2017年12月15日

講師：宮本 みち子（放送大学教養学部教授、副学長）

## 第45回 相模原市津久井やまゆり園殺傷事件を振り返る

日程：2017年7月15日

講師：河東田 博（本研究所所員、浦和大学特任教授）

岡原 正幸（慶応義塾大学文学部教授）

熊谷 晋一郎（東京大学先端科学技術センター准教授）

#### 第44回 子どもの家庭養護について—国際養子縁組の取り組みから考える—

日程：2016年11月

講師：石川 美絵子（日本国際社会事業団常務理事）

榎本 裕子（日本国際社会事業団ソーシャルワーカー）

#### 第43回 スイスからみた日本の学校の就職支援体制 —学校から仕事への移行と若者の非正規雇用化—

日程：2016年6月

講師：クリスチャン・インドルフ（ベルン大学・社会学研究所、特任准教授）

#### 第42回 フランス共和国の核心にある「ライシテ（政教分離）」

日程：2015年12月

講師：ダビッド・マリナス（フランス大使館大学交流担当官 大学交流部門主任）

#### 第41回 パラリンピックとは何か—その歴史と課題—

日程：2015年5月

講師：小倉 和夫（日本財団パラリンピック研究会代表）

#### 第40回 貧困問題のフロンティア

日程：2014年11月

講師：阿部 彩（国立社会保障・人口問題研究所社会保障応用分析研究部長）

#### 第39回 デンマークの高齢者介護とジェンダー—新しい課題、革新と戦略—

日程：2014年6月

講師：ハンナ・マレネ・デール（デンマーク・ロスキレ大学・グローバル学部教授）

### 第38回 “精神病院”を捨てた国イタリアから日本へのメッセージ

日程：2013年11月

講師：大熊 一夫（ジャーナリスト）

### 第37回 介助者手足論から考える手足の意味

日程：2013年6月

講師：熊谷 晋一郎（小児科医／東京大学先端科学技術研究センター所属）

### 第36回 グローバル化に向き合うデンマーク福祉国家と労働組合 —デンマーク労使関係伝統といま—

日程：2012年12月

講師：菅沼 隆（立教大学経済学部教授／本研究所所員）

### 第35回 精神保健福祉領域におけるプロシューマーの可能性

日程：2012年5月

講師：相川 章子（聖学院大学准教授）

### 第34回 働く女性とマタニティ・ハラスメント —健康に働き産む権利—

日程：2011年12月

講師：杉浦 浩美（立教大学兼任講師／本研究所研究員）

### 第33回 スウェーデン成人教育の歴史と構造 —「リカレント教育」はどのように生まれたのか—

日程：2011年5月

講師：太田 美幸（立教大学文学部准教授）

**第 32 回 品格あるディーセント社会に向けた新しいセーフティネットを構想する  
—『参加と連帯のセーフティネット』を語る—**

日程：2010 年 12 月

講師：埋橋 孝文（同志社大学社会学部教授）

山田 篤裕（慶應義塾大学経済学部准教授／元国立社会保障・人口問題研究所研究員）

菅沼 隆（本研究所所長／経済学部教授）

**第 31 回 ノーマライゼーション原理とは何か—史的展開と今日的課題**

日程：2010 年 1 月

講師：河東田 博（立教大学コミュニティ福祉学部教授、本研究所所員）

**第 30 回 中国の社会福祉・社会保障の今を考える**

—NHK スペシャル『激流中国—病人大行列—13 億人の医療』の  
制作を通じて（国際テレビ映像祭金賞受賞）—

日程：2009 年 7 月

講師：王 文亮（金城学院大学現代文化学部社福社会学科教授／中国社会福祉研究会世話人）

**第 29 回 “多文化のまち”大久保と、共住懇の活動について**

日程：2008 年 12 月

講師：山本 重幸（“多文化共生のまちづくり”を掲げる市民団体「共住懇」代表）

**第 28 回 地方分権化と生活保護改革**

日程：2008 年 7 月

講師：京極 高宣（国立社会保障・人口問題研究所所長）

## 第27回 ネットカフェ難民は、いまワーキングプアの実態と求められる対応―

日程：2007年12月

講師：水島 宏明（日本テレビ「ドキュメント07」ネットカフェ難民」ディレクター）  
清川 卓史（朝日新聞東京本社編集局労働グループ記者）

## 第26回 「ネットカフェ難民」を語る

日程：2007年6月

講師：水島 宏明（日本テレビ「ドキュメント07」ネットカフェ難民」ディレクター）

## 第25回 被害者保護の現状と課題―被害者が求めること、私たちができること―

日程：2006年12月

講師：片山 徒有（被害者支援団体「あひる一会」代表 他）

## 第24回 非行少年をめぐって―大人になること、大人の眼差し―

日程：2006年6月

講師：毛利 甚八（作家・「家裁の人」原作者）

## 第23回 韓国社会の学校かと苦悩する若者―不登校者支援活動の10年―

日程：2006年2月

講師：趙 惠貞（延世大学教授／東京大学学校臨床総合研究センター客員教授）

## 第22回 オーストラリアにおける緩和ケア政策と実践

日程：2004年1月

講師：アラン・ケレハー（オーストラリア ラトロブ大学保健科学部教授）

**第21回 スウェーデンにおける高齢者ケアの危機と対応  
—1990年代の変化を中心に—**

日程：2001年6月

講師：ゲルト・スンストローム（スウェーデン エンシェピング健康科学大学老年学研究所教授）

**第20回 スウェーデンの高齢者ケア施策の現状と問題点**

日程：2000年11月

講師：エルスマリー・アンベッケン（スウェーデン リンショピング大学健康学部講師）

**第19回 改革進むオーストラリアの高齢者ケア**

日程：1999年12月

講師：木下 康仁（立教大学社会学部教授）

**第18回 現代のライフサイクルと夫婦間葛藤**

日程：1999年5月

講師：フローレンス・カズロウ（フロリダ夫婦家族研究所所長、国際家族心理学会会長）

**第17回 現代の高齢者虐待—アメリカは高齢者の虐待にどう取り組んでいるか—**

日程：1998年12月

講師：多々良 紀夫（淑徳大学社会学部教授）

**第16回 家庭教育を問い直す**

日程：1998年6月

講師：中野 光（中央大学文学部教授）



## 第15回 心の病と社会的援助

日程：1997年11月

講師：窪田 暁子（東洋大学教授）

## 第14回 アダルトチルドレンー私の物語を見つめ直すー

日程：1997年5月

講師：信田 さよ子（原宿カウンセリングセンター所長）

## 第13回 いじめを問い直すーこの時代を生きる子どもたちの危機としてー

日程：1996年12月

講師：岩佐 壽夫（家庭ケースワーク研究所所長）

## 第12回 現代の子ども虐待ー子どもの人権の視点からー

日程：1996年5月

講師：浅井 春夫（白梅学園短期大学助教授）

## 第11回 東京のホームレスの問題について

日程：1995年11月

講師：岩田 正美（東京都立大学人文学部教授）

## 第10回 市民のネットワーキングーボランティア活動の現状についてー

日程：1995年5月

講師：栗原 彬（立教大学法学部教授）

## 第9回 家族に未来はあるか

日程：1994年12月

講師：齊藤 学（東京都精神医学総合研究所社会病理研究室主任）

## 第8回 国際社会と子どもの人権—子どもの『権利条約』を学ぶ—

日程：1994年6月

講師：永井 憲一（法政大学法学部教授）

## 第7回 バイオの人権

日程：1993年10月

講師：芝田 進午（広島大学名誉教授）

## 第6回 倫理と生存競争—エイズ・飢餓・戦争—

日程：1993年6月

講師：大井 玄（東京大学医学部教授）

## 第5回 日本社会の病理を追う—取材現場からのレポート—

日程：1992年12月

講師：齊藤 茂男（ジャーナリスト／元共同通信記者）

## 第4回 女性の自立条件はいま—選択の時代の幻想—

日程：1992年6月

講師：佐藤 洋子（豊島区男女平等推進センター所長／前朝日新聞編集委員）

### 第3回 アジア系の外国人の生活と福祉—異文化としての地域社会を考える—

日程：1992年5月

講師：奥田 道大（立教大学社会学部教授）

### 第2回 福祉は人を滅ぼすか—北欧・米国そして日本—

日程：1992年1月

講師：大熊 一夫（ジャーナリスト／朝日新聞アエラストッフライター）

### 第1回 子供の病い・社会の病い

日程：1991年12月

講師：河合 洋（発達医学研究所長／前国立小児病院精神科医長）